



令和3年介護福祉士実務者研修 開催要綱(福岡会場・大牟田会場)

「社会福祉士及び介護福祉士法」の改正により、第29回介護福祉士国家試験から実務経験ルートによる受験資格は、「実務経験3年以上」かつ「実務者研修修了」の方となりました。

本会の特徴・長所は、通信学習を認められているところでも、一部科目を通学で行います。このようにすることで、科目の理解度の確認と1月に行われる介護福祉士国家試験の対策も合わせて行え、より一層の効果がのぞめます。また、「福岡県介護福祉士等修学資金貸付事業」を活用すると受講料が無料になる場合があります。通学が少し多くなりますが、この方法がより学習効果を高めると考え下記の通り実施いたします。

- 【主催】 公益社団法人 福岡県介護福祉士会
- 【研修会場】 (福岡会場) 公益社団法人福岡県介護福祉士会(福岡市博多区博多駅東1-1-16-2F) ※博多駅徒歩5分
(大牟田会場) 大牟田市労働福祉会館(大牟田市笹林町1丁目1番地1) ※大牟田駅徒歩5分
- 【対象者】 ①下記「受講料」欄に記載の「取得資格名」のとおり。
②本会が提出を求める通信課題・資格証(提出が必要な方)等を期限内で提出できる方。
- 【定員】 30名程度(定員に達し次第、申込受付を終了いたします)
※受講(入学)の可否については、申込書と事前提出書類を参考の上、学校長等が判断いたします。可否は、後日申込者全員に文書で通知いたします。
※申込者が10名未満の場合は開講いたしません。予めご了承ください。

【受講料】

取得資格名	受講料(消費税込)	テキスト代(消費税込)	研修時間
a 介護職員基礎研修修了者	30,000円	2,160円	50時間
b 介護職員初任者研修修了者	100,000円	12,744円	320時間
c 訪問介護員1級課程修了者	40,000円	4,104円	95時間
d 訪問介護員2級課程修了者	100,000円	10,800円	320時間
e 訪問介護員3級課程修了者	140,000円	14,040円	420時間
f 生活援助従事者研修	135,000円	14,040円	410時間
g 介護に関する入門的研修	143,000円	14,040円	430時間
h 無資格者	150,000円	14,040円	450時間
i その他	取得資格と研修時間による		

※受講料の請求は、受講が決定してからのお振込みとなります。分割払いも可能です。
※iに該当する方は、事前に電話やFAXでご相談の上、お申込みください。

- 【申込方法】 裏面の申込書に必要事項をご記入の上、FAX又は郵送にてお申込みください。
- 【締切】 令和3年6月9日(水)(但し、定員に達し次第、申込受付を終了いたします)
- 【問合せ先】 公益社団法人 福岡県介護福祉士会(担当:黒木)
TEL 092-474-7015 FAX 092-436-5234

【通学日等】

通学日 (※他所持資格に応じて通信時間があります。)			
福岡会場		大牟田会場	
1日目	令和3年 7月11日(日)	1日目	令和3年 7月10日(土)
2日目	令和3年 7月25日(日)	2日目	令和3年 7月24日(土)
3日目	令和3年 8月 8日(日)	3日目	令和3年 8月 7日(土)
4日目	令和3年 8月22日(日)	4日目	令和3年 8月21日(土)
5日目	令和3年 9月12日(日)	5日目	令和3年 9月 4日(土)
6日目	令和3年 9月26日(日)	6日目	令和3年 9月18日(土)
7日目	令和3年10月10日(日)	7日目	令和3年10月 9日(土)
8日目	令和3年10月24日(日)	8日目	令和3年10月23日(土)
9日目	令和3年11月14日(日)	9日目	令和3年11月 6日(土)
10日目	令和3年11月28日(日)	10日目	令和3年11月20日(土)
11日目	令和3年12月 5日(日)	11日目	令和3年12月18日(土)
12日目	令和3年12月12日(日)	12日目	令和3年12月19日(日)

※自然災害等により休校となった場合は、上記日程とは別に補講日を設け実施します。
※初日のスクーリングは、上記1日目の通りですが、入学日(通信課題開始)は、6月10日になります。

【全カリキュラム一覧】※日程は、上記「通学日等」を会場ごとにご確認ください。

日 程	時間数	受講形式	科目名	受講対象者 裏面※1参照
(通学日1日目参照) 9:00~9:30	0	通学	入学式・オリエンテーション	①②③④⑤⑥
通学日3日目までに通信課題提出	5	通信	人間の尊厳と自立	⑥
	5	通信	社会の理解Ⅰ	⑥
	27	通信	社会の理解Ⅱ	②④⑤⑥
(通学日1日目参照) 9:30~12:30	3	通学	介護の基本Ⅰ	⑤⑥
通学日4日目までに通信課題提出	10	通信		
	20	通信		
(通学日1日目参照) 13:15~16:15	17	通信	コミュニケーション技術	②④⑤⑥
	3	通学		
通学日5日目までに通信課題提出	20	通信	生活支援技術Ⅰ	⑥
	30	通信	生活支援技術Ⅱ	⑤⑥
通学日2日目までに通信課題提出	20	通信	介護過程Ⅰ	⑤⑥
	25	通信	介護過程Ⅱ	②④⑤⑥
(通学日2日目参照) 9:30~16:45	6.5	通学	介護過程Ⅲ	②③④⑤⑥
(通学日3日目参照) 9:30~16:45	6.5			
(通学日4日目参照) 9:30~16:45	6.5			
(通学日5日目参照) 9:30~16:45	6.5			
(通学日6日目参照) 9:30~16:45	6.5			
(通学日7日目参照) 9:30~16:45	6.5			
(通学日8日目参照) 9:30~16:15	6			

※裏面に続く

日 程	時間数	受講形式	科目名	受講対象者 下記「※1」参照
通学日 6 日目までに通信課題提出	8	通信	発達と老化の理解 I	②④⑤⑥
(通学日 9 日目参照) 9:30~11:30	2	通学		
通学日 7 日目までに通信課題提出	18	通信	発達と老化の理解 II	②④⑤⑥
(通学日 9 日目参照) 11:30~13:30	2	通学		
通学日 8 日目までに通信課題提出	10	通信	認知症の理解 I	④⑤⑥
	18	通信	認知症の理解 II	②④⑤⑥
(通学日 9 日目参照) 14:15~16:15	2	通学		
通学日 9 日目までに通信課題提出	10	通信	障害の理解 I	④⑤⑥
	17	通信	障害の理解 II	②④⑤⑥
(通学日 10 日目参照) 9:30~12:30	3	通学		
通学日 10 日目までに通信課題提出	20	通信	こころとからだのしくみ I	⑤⑥
	57	通信	こころとからだのしくみ II	②④⑤⑥
(通学日 10 日目参照) 13:15~16:15	3	通学		
通学日 11 日目までに通信課題提出	50	通信	医療的ケア	①②③④⑤⑥
(通学日 11 日目参照) 9:30~18:30	8	通学	医療的ケア(演習)	
(通学日 12 日目参照) 9:30~18:30	8	通学	医療的ケア(演習)	
(通学日 12 日目参照) 18:30~19:00			閉講式	
合 計	466			

※1：①介護職員基礎研修修了者、②介護職員初任者研修修了者、③訪問介護員1級課程修了者、④訪問介護員2級課程修了者、⑤訪問介護員3級課程修了者、⑥無資格者、⑦その他記載のない資格の免除科目については直接お問合せください。

※上記カリキュラムは一部変更する場合があります。予めご了承ください。

申込締切：令和3年6月9日（水）

令和3年介護福祉士実務者研修 申込書

ふりがな		性別	男 ・ 女
氏 名			
生年月日	昭和 ・ 平成	年	月 日 (歳)
自宅住所	〒		
日中連絡先	TEL (携帯)	FAX	
希望受講会場	1. 福岡会場 2. 大牟田会場 (※必ずどちらかに○をつけてください。)		
職場名			
職場住所	〒		
職場連絡先	TEL	FAX	
受講決定通知 送付先	・ 自 宅 ・ 職 場 (※必ずどちらかに○をつけてください。)		
実務経験年数	年	か月	※令和3年4月1日時点
所持資格 ※必ずいずれ かに「○」をつ けてください。	a 介護職員基礎研修修了者 b 介護職員初任者研修修了者 c 訪問介護員1級課程修了者（ホームヘルパー1級） d 訪問介護員2級課程修了者（ホームヘルパー2級） e 訪問介護員3級課程修了者（ホームヘルパー3級） f 生活援助従事者研修 g 介護に関する入門的研修 h 無資格者 i その他有資格書（※事前に電話・FAX等でご相談の上、お申込みください）		
メールアドレス	※メールアドレスは、災害発生時、研修開催の有無についてなどをお知らせする為に使用します。登録をお願いします。		
備 考	「福岡県介護福祉士等修学資金貸付事業」の申請をしますか？ ・ 申請する予定 ・ 申請はしない ・ 未定 ※希望される方は、後日説明会を開催する予定です。 ※申請者全員が、貸付を受けられるものではありません。		

※上記申込書は本研修以外の目的では使用いたしません。

【当会受講のメリット】

①「福岡県介護福祉士等修学資金貸付事業」を活用すると受講料が無料になる場合があります。

(注意：申請者全員がこの制度を利用できる訳ではありません。福岡県・熊本県で従事している人に限る)

令和2年度、「福岡県介護福祉士等修学資金貸付事業」を13名の方の貸付金支給が決定しました。しかし、所得状況等により、貸付を受けられない場合もあります。

②本会は、他校より多く通学学習を行います。通学による講義日を設けることによって、1月に行われる国家試験対策の勉強も同時に行います。

③実績のある講師が担当します。

④職能団体が実施することにより、安心して受講することができます。また、平日は担当が、事務局に常駐しているので、いつでも相談が可能です。